連結レバレッジ比率の構成に関する事項 2018年12月末

(単位:百万円、%)

			<u></u>	\+	<u>似:日万円、%)</u>
国際様式 の該当番		国際様式(表1) の該当番号(注)	項目	当四半期末	前四半期末
オン・バラ	ンス資産	の額			
1			調整項目控除前のオン・バランス資産の額	11,656,924	11,682,265
	1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	11,740,646	11,764,570
	1b	2	 連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額(Δ)	-	-
	1c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額(連結貸借対照 表における総資産の額に含まれる額を除く。)	-	-
	1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(Δ)	83,721	82,305
2		7	Tier1 資本に係る調整項目の額(△)	49,919	50,559
3			オン・バランス資産の額 (イ)	11,607,005	11,631,705
デリバティ	 ′ブ取引領	<u> </u>		, ,	· · · ·
4			デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	35,521	32,678
5			デリバティブ取引等に関するアドオンの額	50,997	49,140
			デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	615	897
6			連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で 差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7			デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 のうち控除する額(Δ)	-	-
8			清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)		
9			クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想 定元本の額	8,000	8,000
10)		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想 定元本の額から控除した額(△)	-	-
11		4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	95,134	90,717
レポ取引等	等に関す	る額			
12	2		レポ取引等に関する資産の額	_	_
13	3		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)	_	-
14	1		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	6,890	7,499
15	5		代理取引のエクスポージャーの額		
16	3	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	6,890	7,499
オフ・バラ	ンス取引	に関する額			
17	7		オフ・バランス取引の想定元本の額	1,152,166	1,143,911
18	3		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)	930,232	919,520
19)	6	オフ・バランス取引に関する額 (二)	221,933	224,391
連結レバし	レッジ比差	 率			
20)		資本の額(ホ)	888,887	952,067
21		8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (へ)	11,930,963	11,954,313
22	2		連結レバレッジ比率((ホ)/(へ))	7.45%	7.96%

⁽注)「国際様式の該当番号」とは、バーゼル銀行監督委員会により2014年1月12日に公表されたレバレッジ比率の枠組みと開示要件と題する 文書の表1及び表2に記載された番号です。

前四半期の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因

その他有価証券評価差額金の減少等により、資本の額が減少したもの。